

2021年8月25日

各位

ハイスピードコーポレーション株式会社
代表取締役 堀田 誠
電話 089-989-0093 (代表)

当社社員の不正行為について

このたびは、当社の元社員が行った地盤調査の一部において、不正なデータの改ざんを行った事実につき、深く反省するとともにお客様を始め、関係者の皆様に多大なご心配、ご迷惑をお掛けしますことを心よりお詫び申し上げます。

なお、今回の不正行為につきましては当社の地盤調査業務に関する不正であり、地盤改良工法である HySPEED 工法に関連するものではありません。

1. 事実関係

昨年9月中旬～本年4月21日までの期間に実施した地盤調査の地盤調査報告書において、地盤調査担当の元社員が33件の調査データの改ざんを行っている事実が判明したためご説明申し上げます。

2. 経緯

4月21日の地盤調査報告書を上司が確認中に報告書添付データに改ざんが発覚し、当該社員の調査報告書を過去にさかのぼり調べたところ、同様の不正が計33件判明しました。当該事実について本人に確認したところ、作業を省略したかったため行ったと認めております。

なお、地盤調査業務に携わる全社員の報告書に関しても過去にさかのぼり調査いたしましたが、当該社員の地盤調査報告書以外に不正は見つかりませんでした。

3. 本件に対する対応

本年4月26日より該当する工務店に謝罪および不正内容、再発防止対策を文章でご報告の上、直接訪問してお詫び、ご報告をいたしました。並行して不正がなされた地盤について5月下旬までに再調査を行い、不正のない調査報告書を作成いたしました。当該報告書を工務店および地盤保証会社に納品の上、地盤保証会社の第三者解析による結果の変更もなく、地盤保証の継続も含め、確認頂いております。

4. 再発防止策

本年4月22日よりすべての地盤調査においては、調査機から排出されるプリント紙の調査実施本数と報告書の柱状図数を支店長もしくは上司が確認することでチェック体制を強化してまいりました。加えて8月27日からGPS機能があり、人為的な不正が不可能な新たな報告書作成システムの運用を開始いたします。

また、社員教育として、毎月、地盤調査の重要性を図る試験を実施し、その試験に基づき、地盤に関する知識を深めるとともにコンプライアンス意識の向上を図っております。

5. 不正を行った社員の処遇

当該社員は不正発覚後、出勤停止処分を経て、退職しております。

今回の不正の事実を真摯に受け止め、再発防止に向けて役職員のコンプライアンス意識の更なる向上とシステム等を利用した信頼確保のための対策を行うことで役職員一丸となって信頼回復に向けて取り組んでまいります。

以上